

はしかみ

No.52

2月号(February)

議会だより

暮らし人
地域を豊かに



令和5年成人式 ~華達 (はたち) ~

令和5年1月8日、ハートフルプラザ・はしかみにおいて、成人式が開かれました。



三陸復興国立公園
みちのく瀬風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

【12月定例会】

「出産・子育て応援給付金」に783万3千円

【議会改革】

議会基本条例制定に向けて、取組開始

※定例会・臨時会の議事録は階上町HPに掲載しております。

第7回 12月定例会

令和4年第7回定例会を12月6日開会し、12月9日閉会しました。
 今回の議会では、専決処分1件、条例の制定2件、条例の一部改正4件、補正予算6件、その他3件、計16件が上程されました。審議の結果、全会一致で可決しました。他に議会案1件を可決。一般質問は、5人の議員が行いました。

| 区分 | 補正額 | → | 予算総額 |
|-----------|---------------|---------|----------------|
| 一般会計(第4号) | 7,487万1千円 | → | 61億7,508万9千円 |
| 特別会計 | 国民健康保険(第2号) | 232万1千円 | → 15億4,002万6千円 |
| | 漁業集落排水事業(第2号) | 97万7千円 | → 5,145万8千円 |
| | 介護保険(第2号) | △8千円 | → 14億305万8千円 |
| | 公共下水道事業(第3号) | 409万7千円 | → 3億4,272万2千円 |
| | 後期高齢者医療(第3号) | △1万6千円 | → 1億7,287万3千円 |

一般会計補正予算

〔出産・子育て応援給付金〕に係る
 経費に783万3千円

7487万1千円を増額補正

▽4年度一般会計補正予算(第4号)

【歳入】 繰入金2億円等を減額、地方交付税2億6617万5千円等を増額。
 【歳出】 消防費2418万4千円等を減額、衛生費6915万4千円等を増額。
 【主な補正内容】 新型コロナウイルスウイルス感染症の影響により中止となった事業に係る経費及び委託料等の入札残を減額、地方交付税等の追加に伴い、財政調整基金繰入金を減額。
 歳出の主なものは、除雪作業委託料5000万円、出産・子育て応援交付金に係る経費783万3千円、マイナンバーカードの申請サポート等に係る経費585万4千円、新型コロナウイルスワクチン接種の乳幼児接種に係る経費357万4千円等を増額。

▽4年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

【歳入】 繰入金134万6千円等を増額。
 【歳出】 予備費130万3千円を減額、保健事業費273万9千円等を増額。

▽4年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

【歳入】 繰入金97万7千円を増額。
 【歳出】 施設管理費93万6千円等を増額。

▽4年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

【歳入】 国庫支出金4千円等を減額。
 【歳出】 地域支援事業費1万1千円を減額、予備費3千円を増額。

▽4年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

【歳入】 繰入金409万

7千円を増額。
 【歳出】 施設管理費409万5千円等を増額。

▽4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

【歳入】 繰入金1万6千円を減額。
 【歳出】 保健事業費1万6千円を減額。



専決処分・条例の制定、改正・その他

■専決処分

▽4年度一般会計予算

9357万7千円を増額補正し、予算総額は61億21万8千円。

【歳入】 国庫支出金9357万7千円を増額。
 【歳出】 予備費3千円を減額、民生費9358万円を増額。

【主な補正内容】 電力・ガス・食料品等の価格高騰への緊急支援として、住民税非課税世帯等に対して1世帯につき5万円を給付する、「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」に係る経費。

■条例制定

▽地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

地方公務員法の一部改正に伴い、職員の定年引上げに係る関係条例の整備をするため。

▽**督促手数料廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定**
督促手数料廃止に伴い、関係条例の整備をするため。

▽**階上町子ども医療費給付条例の一部改正**
こども医療費の給付における対象年齢を18歳まで拡充するための一部改正。

■**条例の一部改正**
▽**階上町職員の定年等に関する条例の一部改正**
地方公務員法の一部改正に伴い、職員の定年を引き上げるとともに、管理監督職務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制を導入するほか、所要の改正をするための一部改正。

▽**階上町特別職の職員の給料等に関する条例の一部改正**
町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

▽**階上町職員の給与に関する条例の一部改正**
青森県人事委員会勧告に基づき、職員の給料月額及び勤勉手当の支給割合を改めるための一部改正。

▽**階上町議会議員の期末手当支給条例の一部改正**
階上町議会議員の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

▽**階上町子ども医療費給付条例の一部改正**
こども医療費の給付における対象年齢を18歳まで拡充するための一部改正。

▽**階上町議会議員の期末手当支給条例の一部改正**
階上町議会議員の期末手当の支給割合を改めるための一部改正。

■**その他**
▽**わっせ交流センターに係る指定管理者の指定について**
指定管理の協定が、令和5年3月31日で満了となることから、わっせ交流センターの指定管理者を指定するため。

▽**階上町固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意をを求めることについて**
1人の委員の任期満了に伴い、松橋竹子氏の任命に同意。(再任)

▽**階上町固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて**
1人の委員の任期満了に伴い、伊藤まり子氏の選任に同意。(再任)

指定の期間
令和5年4月1日～
令和10年3月31日



わっせ交流センター



松橋竹子氏



伊藤 まり子 氏

一般
質問

ここが聞きたい

第7回定例会では5議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

■ 林 議員 4ページ

- 1 わっせ交流センターの指定管理について
- 2 町長就任後、1年間の町政運営と来年度の展望について

■ 下沢 議員 5ページ

- 1 肥料等価格高騰対策支援事業について
- 2 生活支援商品券等発行について

■ 小松 議員 6ページ

- 1 階上売り込み隊外の活動に対する支援について
- 2 ライズはしかみの活動に対する支援、中学校の部活動について
- 3 階上町商工会・事業所への支援などについて

■ 濱谷 議員 7ページ

- 1 JR八戸線について

■ 小坂 議員 8ページ

- 1 体育施設の整備について
- 2 階上町の特産品等のPRについて





林 議員

わっせ交流センターの指定管理は

〔町長〕勤務体制を協議しながら、協力して進めていきたい

わっせ交流センターでのそば打ち



問①

階上早生階上そばの振興と平

内、晴山沢地区の地域活性化の拠点施設として平成24年にオープンし、平成27年4月にNPO法人「はしかみ岳より未来へ」を設立し、営業を引き継いでいる。本年度末で指定管理の期間が満了となるが、労働力確保が年々困難になるなど多くの問題解決の要望が出されたと同っており、次年度より開始する新たな指定管理の中で、どのような対応を考えているか。

答①

町長

地域住民の高齢化により、そば打ちや従業員の確保が難しくなってきたり、職員の業務負担が増えている点については、町としても人材育成や人材確保のため情報収集を図り、勤務体制についても営業日等の見直しも含め協議しながら、協力して進めていきたい。

施設の老朽化による修繕費の増加や燃料価格高騰への対応はこれまでの管理の状況を検証し、今後の社会情勢や立地条件などを考慮しながら、指定管理料の見直しを行い、今まで以上に、階上早生階上そばの振興拠点として、管理運営していただくことにより、地域の活性化並びに地域振興に取り組んでいただきたいと思います。



これまでの町政運営と来年度の展望

〔町長〕町民が生きがいを持てる活力あるまちづくりを進めたい

問①

町長は昨年12月24日より、新

答①

町長

たに町のかじ取りを担うこととなり、多くの町民の期待を背負って公務にまい進された。就任後は、新型コロナウイルスへの対応が最優先となる状況に加えて、ロシアのウクライナ侵攻や円安による物価の高騰など、未曾有の災害が重複して発生する、大変困難な町政運営を強いられる状況であったと思う。

昨年12月から多くの町民並びに関係者の皆様からの力強いご支援を賜り、階上町長として、一年間全力で取り組んできた。

この間、町民、子育て支援のため、はしかみ暮らし応援商品券事業の実施、小中学校給食費無償化事業の継続、大蛇さわやかトイレ建替え工事、赤保内小・道仏小のトイレ洋式化事業等を実施。また長年の懸案事項の企業誘致についても、一社を誘致することができ、町内から8名の新規雇用が決定していると聞いている。

観光及び産業振興については、交流人口増加の起爆剤としての全国巨木フォーラム開催。町の観光資源や特産品など、町の魅力発信の機会になると考えている。現在予算編成中だが、国内外の経済状況を考慮しながら、町民の皆様が、生きがいを持てる活力あるまちづくりを進めてまいりたいと考えている。

そこで、就任後1年間の思いと新年度へ向けての展望について伺う。



天当平のアカマツ

新年度の展望については、引き続き小中学校の給食費無償化と、医療費無償化事業の対象者を高校生まで拡充するよう進



巨木フォーラムの大会旗引継



下 沢 議員

肥料高、燃料高に対する、農林水産業への町の支援は

〔町長〕 免税軽油制度の他、国・県な支援策の活用等で、安心な作付を支援する



ねぎの収穫の様子

この国事業は、自治体独自の支援をすることで、一部対象外となることもあるので、まずは国や県の支援策を活用していただきたい。国や県への要

国の肥料等価格高騰対策支援事業は、原油価格・物価高騰等対策の一つで、国では他にも、価格高騰の影響を受けにくい経営の転換に向けた支援や、資金調達の円滑化に向けた支援など、総合的な支援策を措置している。農林水産業への燃料費の町支援は、以前よりある免税軽油制度を積極的に活用していただくことで、負担軽減につながるものと考えている。また、

問① 町の基幹産業である農業や漁業に、今までにないペー
スで肥料高・燃料高等の波が来ている。町として燃料の支援はできないか
関係機関と連携して、国や県に支援を要請するべきだと思いが、町の考えを伺う。

答① 町長
国の肥料等価格高騰対策支援事業は、原油価格・物価高騰等対策の一つで、国では他にも、価格高騰の影響を受けにくい経営の転換に向けた支援や、資金調達の円滑化に向けた支援など、総合的な支援策を措置している。農林水産業への燃料費の町支援は、以前よりある免税軽油制度を積極的に活用していただくことで、負担軽減につながるものと考えている。また、



ウニの水揚げの様子

八戸圏域内の堆肥提供できる畜産農家を集約したマップを活用し、土作りや化学肥料低減に取り組めるよう情報提供を行うことで、資材経費の削減につながるよう、安心して作付できるように、支援していきたい。

望は、関係機関と連携し、対応していきたい。

問② 来年度の作付を見直すか、肥料等を減らすか、不安の声がある。早く支援体制を構築してもらいたい。町の対応は。

答② 産業振興課長
農協等関係機関と連携し、国や県に対して早期に支給金が支給されるよう、要望したい。



はしかみ暮らし応援商品券

今後の商品券等の発行や経済対策については、

これまでコロナ禍における町の独自支援策では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、はしかみ応援振興券事業、小中学校給食費無償化事業、臨時家計支援給付金事業を実施し、経済的負担の軽減に取り組んだ。また、事業者支援給付金事業、主食用米作付農家支援事業を実施。今年度は、原油価格や、電気、ガス料金を含む物価高騰対策として、全町民を対象に、一人当たり1万円分の商品券を配布する、はしかみ暮らし応援商品券事業を実施している。

今後の生活支援商品券等の発行と経済対策は

〔町長〕 国や県の施策と動向を注視し、町にとって効果的な支援策を検討したい

問① 電気・ガス料金を含む物価高騰による影響が出ており、今後悪化が懸念される。そこで、生活に困窮される方、子育て世帯や中小企業の支援に取り組み、町民生活を守るために、今後も生活支援商品券等の発行を検討してはどうか、町の考えを伺う。

答① 町長
これまでコロナ禍における町の独自支援策では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、はしかみ応援振興券事業、小中学校給食費無償化事業、臨時家計支援給付金事業を実施し、経済的負担の軽減に取り組んだ。また、事業者支援給付金事業、主食用米作付農家支援事業を実施。今年度は、原油価格や、電気、ガス料金を含む物価高騰対策として、全町民を対象に、一人当たり1万円分の商品券を配布する、はしかみ暮らし応援商品券事業を実施している。





小松 議員

階上売り込み隊外の活動への支援は

〔町長〕 継続発展できるように、一緒に検討



銀杏木窪の大銀杏

問①

町の魅力を町内外にPRするため、献身的な活動をしている階上売り込み隊や草刈りや保存に努めている巨木所有者の活動への支援について伺う。

答①

町長

売り込み隊の活動が継続発展できるような体制づくりが必要と考え、今後のあり方について一緒に検討する。来年度全国フォーラム開催に向けて、巨木所有者の意見を聞きながら、必要な支援について検討する。

ライズはしかみへの支援と中学校部活動の地域移行への考えは

〔教育長〕

地域移行の中で減免支援等を検討可能な部活動から順次進めていく

問①

町内スポーツ振興、健康づくり推進のために、ライズはしかみへの支援、助成が出来ないか。また、部

答①

教育長

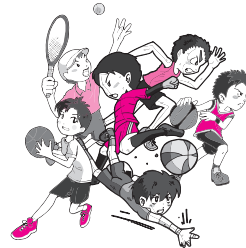
民間団体のため、施設

使用料等が減免対象ではないが、未来を担う子供たちのスポーツ育成においては、支援が必要と考える。

部活動は、地域移行検討委員会を5年度に設置し、移行可能な部活動から進めていきたい。その

中、ライズはしかみにも、各スポーツクラブの

受け皿となることや減免支援等の検討を進めたい。



階上町商工会・事業者への支援は

〔町長〕 商工会と連携を密にし、地域の経済状況や経営状況を勘案し検討

問①

①地域活性化事業の交付金の

検討と、地域を支える小規模事業者の支援で重要

と考えられるものは何か、伺う。②小規模事業者に寄り添って支援する商工会

に対する支援並びに連携強化について、伺う。③

事業継続強化計画への支援と、地元業界の育成と

発展のため、地元事業者への優先発注について伺う。

答①

町長

①地域活性化事業は、商工会と連携を密にし、

地域経済の状況や町内小規模事業者の経営状況を勘案しながら検討する。

②毎年経営改善普及事業等に係る費用の一部を補助している。連携強化等

については、小規模事業者が地域で経営を持続的に

行えるよう、県や町、金融機関との連携が必要

と認識している。③事業

継続力強化計画は、町の災害時に、応急対策力の向上につながる制度であり、商工会と連携して

いきたい。優先発注については、指名業者等選定要綱を遵守し、公平性、透明性を確保しつつ、競争

原理を働かせ、限られた予算の有効な執行に努める。

問②

来年度商工会に事務局長を置

けず、業務等に支障をきたす。補助金の増額と、

緊密な連携について伺う。基幹産業である建設業

答②

産業振興課長

商工会の実情や課題などを十分に踏まえ、適切な支援をしていきたい。

総合政策課長

入札制度の中身や指導、情報交換など、勉強会等の開催を検討する。





濱谷 議員

J R八戸線について

〔町長〕 利用促進方策など検討を進めていく



令和6年に開業100年を迎える階上駅

問① JR東日本は、利用者が少ない地方路線の収支を公表した。国の検討会は、輸送密度が千人未満の区間などを対象に、バスなどへの転換も含め、協議を進めるべきとの提言をまとめている。鉄道は、一度廃止路線になった場合に元に戻ることは難しいと思う。収支公表について、町長の考えを伺いたい。

答① 町長
去る7月25日、ローカル鉄道の在り方を議論する国土交通省の有識者検討会が、利用者の少ない区間の運行見直しに関する枠組みの創設を提言し、同月28日にJR東日本から利用者の少ない線区の経営情報が公表され、11月24日には2021年度分の経営情報が公表された。

今回公表された路線の内、八戸線の鮫・久慈区間が、本町の関係路線となる。当該路線は、地方創生やまちづくりの観点からも、重要な交通ネットワークである。県境を越えて経済・生活圏を共有する本町をはじめ、八戸・久慈圏域住民の通学や通勤、通院、買い物足であると共に、広域観光や交流促進など、様々な施策の基盤になっている点からも、数字だけでは測りきれない大きな価値を持つ路線である。八戸線を維持することは、交通弱者、移動制約者を支える上でも、重要であると考えている。

問② JRの存廃は、本町の観光振興にも大きな影響を与えるものと思う。利用の促進や利用者増への対策の検討について、町が行ってきたこと、今後行っていく予定などは。

答② 総合政策課長
大正13年の八戸線階上駅開業当初から平成17年6月まで使用していた腕木式信号機が、平成19年に地域のシンボルとして復刻設置され、平成26年にはしおかぜトレイルが完成し、三陸復興国立公園やみちのく潮風トレイルを散策する方の利便性向上や利用促進につながっている。



階上駅の腕木式信号機



小坂 議員

体育施設の整備を前に進める計画の検討は

〔町長〕新たな社会体育の振興、体育施設の整備を検討する必要がある



町民体育館

町では、第5次階上町総合振興計画の基本理念である、「ゆめみらい心ときめくふるさとづくり」を目指し、実現するための施策を展開している。必要性の高い公共施設サービスを将来にわたり持続可能なものとしていくため、凍結された総合運動公園構想から離れて、新たな社会体育の振興及び体育施設の整備について、検討する必要があると考えている。

問① これまで幾度となく運動公園構想が作成されたが、その実現には至っておらず、前町長の時に運動公園整備については凍結するとの回答がなされている。

答① 町長 荒谷町政においては、時間を掛けてでも体育施設の整備について、前に進める計画の検討をしていただきたいが、町長の考えを伺う。

教育長

まずは既存のものを有効活用し、町民の利便性や健康増進を図っていききたい。整備は、公共施設等個別施設設計画に基づき、町の財政状況を考慮しながら、検討をしていきたい。

問② 階上町は来年度の郡総合体育大会や、令和8年度の国民スポーツ大会のロードレースの会場となるなど、大きなスポーツイベントを抱えているが、その対応について伺う。

答② 教育課長 現有施設の整備や効率的な利用の促進を図ることにより、選手の練習環境や大会当日の施設運営に対応していきたい。



ロードレース

特産品のPR活動の方法は

〔町長〕東京等の特産品フェアなどで、町の魅力を広く発信したい

問① ふるさとほし かみ会と東京都内の居酒屋で共同フェアを開催し、町の山海の幸をアピールしている。町ではこのほかにどのような方法で、特産品のPR活動を行っているのか伺う。

答① 町長 これまで東京や函館で開催される特産品フェアなどへの参加や、年に一度都内の飲食店からご協力いただき、階上町産の食材を使用した食事を提供しており、このような活動を通じて、町のファンづくりや、観光客誘致に結びつくように、階上早生階上そばや、町の魚アブラメなどの特産品や、町の魅力を広く発信してまいりたいと考えている。



8 baseでのPR

答② 産業振興課長

行政以外から町に関する発信をしていただくことは、町の認知度向上に効果的だと考える。関係機関と情報共有し、あらゆる手段と機会を活用し町のPRをしていきたい。

問② 新聞に、町の魚アブラメによる水産振興に取り組む八戸水産高校の生徒が、全国大会出場を決めたといった。このようないい情報をフルに活用し、町の特産品のPRをしてはどうか。



都内居酒屋でのPR



質疑あれこれ

第7回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

専決処分 （一般会計補正予算）

長根岩夫議員

◆電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

【問】事業の対象世帯、支給額、支給時期、完了予定は。

【答】介護福祉課長 4年度住民税非課税世帯や家計急変世帯が対象。1世帯当たり5万円を支給。対象は1587世帯、支給は2月28日まで。



一般会計補正予算

小坂正年議員

◆マイナンバーカード事務費補助金

【問】内容と現在の普及率は。それによって交付金が変わることだが、本町はどうなのか。

【答】町民生活課長 無料証明写真撮影や平日の窓口時間延長、出張申請受付及び休日の窓口開設の実施に補助金を活用。11月末現在、申請率53・33%、交付率は46・68%。交付金への影響は、今後国から通知があるとされている。



郷州公典議員

◆出産・子育て応援給付金

【問】人数、一人当たりの単価等は。

【答】すこやか健康課長 妊娠から出産、子育てまで一貫した伴走型の相談支援の充実、経済的支援を一体として実施する事業。出産応援ギフトとして、妊婦一人当たり5万円、子育て応援ギフトとして、申請時一人当たり5万円を、養育する者に支給する。対象者数は106件を見込んでいる。

下沢育男議員

◆国民スポーツ大会市町村競技施設仮設等対応費補助金

【問】事業の対象となる施設場所は。

【答】教育課長 第80回国民スポーツ大会が令和8年に開催される。町では自転車ロードレースが行われ、そのコースとなる町道登切伴蔵線の丁字路について拡幅工事を行った。

議会改革 ～議会基本条例制定に向けて～

「議会基本条例」の制定に取り組むため、全議員による議会基本条例制定委員会を10月18日に設置。制定に向けた取組を随時お知らせしていきます。

※「議会基本条例」
議会改革の取組を進めるため、議会の理念、原則、制度などの基本的事項を定める

【議員研修会】 令和4年11月18日

講師 青森大学社会学部教授 佐藤 淳氏
演題 議会基本条例の意義と作成時の留意点

役場第2会議室で開催。議員14人が参加し、事例を交えた研修と、グループワークで議員間での意見交換を行いました。



【視察研修会】 令和5年1月17日

議会基本条例を今年度制定した三戸町へ視察研修に行きました。

制定のきっかけ、体制、作業スケジュール等、具体的な内容を三戸町議員さんより説明していただきました。



議会活動

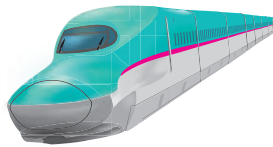
11月

19日 議員研修会
18日 ユートリー開館30周年記念式典



5日 町民文化祭
5日 町文化賞・スポーツ表彰式
8日 県選出国會議員との懇談会
9日 町村議会議長全国大会
14日 議員全員協議会
16日 知事を囲む行政懇談会

15日 協議会
9日 八戸地域広域市町村圏事務組合議員協議会
8日 第7回定例会本会議
8日 総務財政常任委員会
6日 第7回定例会本会議
6日 議員全員協議会



3日 東北新幹線八戸開業20周年及び青い森鉄道開業20周年記念式典
29日 議会運営委員会
25日 町社会福祉大会
24日 委員会
20日 報告会
20日 全国消防操法大会

12月

28日 特別国民体育大会冬季大会開始式
27日 議会だより編集委員会
26日 はしかみ産業振興委員会
20日 議会だより編集委員会
17日 視察研修会
13日 議会だより編集委員会
8日 町成人式
8日 町消防団出初式
4日 町表彰条例による表彰式



1月

26日 八戸地域広域市町村圏事務組合議会定例会
16日 見心園懇談会

11月～1月分の議長交際費の支出はありませんでした。

議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、受付箱に投函するだけで、どなたでも傍聴できます。
(新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただいております。)



傍聴席からの議場



傍聴席

編集後記

紙面の都合上、本議会だよりの内容だけでは質問者、回答者の細かい意図するところが伝えきれない面もあります。本会議にも足を運んで頂き、傍聴によって両者の意をくみ取り理解を深めて頂きたいと思うところです。
(濱谷・森・長根)

議会傍聴者数 (延べ人数)

- ・第7回定例会
(令和4年12月)
12月6日(5人)
12月8日(13人)
12月9日(5人)

発行/青森県階上町議会
編集/議会だより編集委員会

〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1-87 年4回発行 令和5年2月10日発行
☎0178-88-2369(直通) FAX 0178-88-2117 URL <https://www.town.hashikami.lg.jp>

はしかみ議会だよりは4,500部作成し、印刷経費は58.9円/部です。